



ワークショッププログラム

子どもから大人まで気軽に体験できる参加型ワークショップを実施します。国籍・文化の違いを超えて、共に「遊ぶ」「飲む」「歌う」「演奏する」「踊る」「作る」ことで、「多文化共生」の楽しさを感じてください。

2F 2F 情報フォーラム

▶ せかいの絵本の読み聞かせとおはなし

16日(土) 11:00 ~ 15:30 1回30分程度 計5回実施

★せかいのことばで絵本の読み聞かせとおはなしの他、絵本にちなんだクラフトコーナーもあります。

講師：THEアート・プロジェクト多文化読み聞かせ隊メンバー他

1F 1F 研修室A

▶ せかいのごあいさつを毛筆で

あなたの国のことばで「こんにちは」「お元気ですか」
栄区書道協会のみなさんを講師に迎え、毛筆で
せかいのあいさつを書く体験。

十六日(土) 十一時 ~ 十六時

1F 1F 大・中会議室・ワークショップルーム

▶ せかいのあそびば 16日(土) 11:00 ~ 16:00

★世界のさまざまな遊びを子どもたちに体験してもらおうコーナーです。中国・韓国朝鮮・インドネシア・日本のこま、フィリピンのバンガダンス・スンカ、インドのキャロム... などなど。外国につながる中高生や大学生が遊びの説明をしながら一緒に楽しめるワークショップです。

講師：共学会、NPO法人多文化共生教育ネットワークかながわ、国際教師田ファーストラビット、ヨコハマザハッキョ、トマト教室他

1F 1F 保育室 ほいくつ

▶ せかいのおらべうた

16日(土) ①11:30 ~ 11:50 ②13:10 ~ 13:30
③14:00 ~ 14:15 ④15:00 ~ 15:15

★親子日本語教室や地域の日本語教室に通う外国の方々を講師に迎え、いろいろな国の手遊び歌、教え歌、おらべうたなどを一緒に楽しめます。

講師：親子日本語教室等受講者のみなさん

1F 1F 創作スタジオ

▶ せかいの音と踊り

16日(土) ①11:00 ~ 12:00 世界にニ－ハオ!
②13:30 ~ 14:30 カンボジアの
ココナツダンス♪

- ① 中国でお祭りの時などに叩かれる腰鼓(ヤオク)と踊りをみんなでいっしょに楽しもう!
- ② ココナツを手に、カンボジアのココナツダンスを体験してみましょう。

※動きやすい服装で参加ください。

講師：①いきいきニ－ハオの会 ②萩原カンナ、松橋南里



ワークショッププログラム

子どもから大人まで気軽に体験できる参加型ワークショップを実施します。国籍・文化の違いを超えて、共に「遊ぶ」「飲む」「歌う」「演奏する」「踊る」「作る」ことで、「多文化共生」の楽しさを感じてください。

2F 2F 情報フォーラム

せかいの絵本の読み聞かせとおはなし

17日(日) 11:00 ~ 15:30 1回30分程度 計5回実施

*15:00 ~ インドネシアの影絵芝居

- ① せかいのこぼれで絵本の読み聞かせとおはなしの他、インドネシアの影絵芝居、絵本にちなんだクラフトコーナーもあります。
- ② 貯金箱を作って、世界の絵をかいたリールを貼ったりして多文化を体験。

講師：スマヤント（影絵芝居）、THEアート・プロジェクト多文化読み聞かせ隊メンバー他、SMBC コンシューマーファイナンス株式会社（貯金箱づくり）

1F 1F 大・中会議室・ワークショップルーム

せかいのあそびば 17日(日) 10:00 ~ 16:00

★16日(土)と同じ内容です。

★世界のさまざまな遊びを子どもたちに体験してもらうコーナーです。中国・韓国朝鮮・インドネシア・日本のこま、フィリピンのバンブーダンス・スナカ、インドのキャロム... などなど。外国につながる中高生や大学生が遊びの説明をしながら一緒に楽しめるワークショップです。

講師：英学会、NPO法人多文化共生教育ネットワークかながわ、国際教師団ファーストラビット、ヨコハマハザハワキョ、トマト教室他

1F 1F 研修室A

せかいのお茶をどうぞ

17日(日) 11:00 ~ 16:00

*お茶とお菓子がなくなり次第終了

★中国の八宝茶・韓国の五味子茶、日本の煎茶とそれぞれの国のお菓子をセットにお楽しみください。

参加費：200円（お茶とお菓子代） *1セット
定員：各コーナー50名（計150名）

講師：ともしがカフェ ポエム '10（中国）、鄭榮誠（韓国）、栄区礼法の会（日本）

1F 1F 創作スタジオ

せかいの音と踊り

17日(日) ①11:00 ~ 12:00 インドネシアの
アングルン

②13:30 ~ 14:30 チャンゴの響き

- ①インドネシアの竹で作った楽器「アングルン」を体験してみよう。誰でも簡単に音がだせます。
 - ②韓国固有の伝統打楽器チャンゴは木の筒の両側に動物の皮を張った楽器。民謡や舞踊の伴奏やパンソリ、単体での演奏など、様々な場面で使用されています。チャンゴを叩いて韓国独特のリズムを体験してみよう
- 講師 ①小池メイワティ ②NPO農学教室